Sports Net
ちば 2021年３月号
New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture
2021年３月１日

「スポーツは平和とともに」
新日本スポーツ連盟千葉県連盟
〒263-0024 千葉市稲毛区穴川3-1-17
Tel 043-287-7353 Fax 043-256-1454
URL http://njsf-chiba.perma.jp
E-mail njsf1970chiba@gmail.com
発行人 園川 峰紀
通巻 ２２７号

県と市から回答が届きました
署名とともに提出した要請書

昨年１２月皆さんから頂戴した署名（千葉県：３０７筆　千葉市：３４６筆）とともに千葉県千葉市にスポーツ予算の増額を中心とした要請書を提出してきましたが、コロナ禍のさなか、直接面談は避け文書による回答をいただきました。

【千葉県からの回答】

テニスコート：

スポーツセンターテニスコートについてクラブハウス建て替えに着手中。

Ａ面コートの張り替え、備品整備も予定。

体育館：

全面的な改修が必要と判明したため、今後の方向性について検討中。多額な費用を要するため、早急な対応は困難と伺わせる回答になっている。

スポーツ科学センター：

卓球台の増設について指定管理者と協議する。

サッカー場：

コーチボックスの新設は困難。

スポーツ予算の増額：

第１２次千葉県体育･スポーツ推進計画の施策に基づき予算要求する。

テニスコートにつては、幾分前進と思える回答もありましたが、体育館等については「調査･改修」というこれまでの回答を後退させるものとなっています。

特に、多額の予算が必要ということをもって、早急な対応はできないこと。「方向性の検討」という場合によっては存続そのものに係わる予断できない回答となっています。

スポーツ予算については、イベント中心になっている県のスポーツ関連の計画そのものに踏み込まない回答となっています。

【千葉市からの回答】

テニスコート：

稲毛・高浜のコートについてサーフェスの補修は指定管理者と協議する。

青葉の森公園の施設は県の管理、県と協議する。

体育館：

公園体育館の照明は、点検する。

宮野木スポーツセンターの換気は利用者でやってもらいたい。

花島公園体育館の卓球台増設は困難。照明はLED交換を検討。

ポートアリーナの空調費用の減免はできない。

野球場：

青葉の森野球場の新日本スポーツ連盟の優先利用枠増設は困難。他施設の利用をしてもらいたい。また、雨漏りについては県の施設であることからと協議する。

宮野木スポーツセンター野球場のフェンス・庇（ひさし）の整備は困難。

犢橋公園野球場のラバークッション、外野フェンスの設置予定はない。

千葉市の回答は、基本的に「指定管理者が・・」「千葉県が・・・」という他人任せの回答になっています。

こうした回答の根底には直接管理から指定管理者や民間業者への委託という行政のスポーツ施策からの撤退という背景が見え隠れしているように思えます。

首位を走る「FCミラノ」
追いかける「HELLCATS」に絞られる?!

２０２０年9月16日に開幕したC１リーグ戦の中間報告（2021年1月28日現在）が千葉県サッカー協議会から届きました。以下その報告です

～～～～～～～～～～～～～～～～～～

新型コロナウイルスの影響を受け、今期は下期分に凝縮して開催中の千葉県サッカー協議会Ｃ１リーグの途中経過です。

昨年末の時点での首位は「ＦＣミラノ」！昨年末に行われた最終戦では、残りワンプレーでのゴールで劇的な勝利を収めました（vs HELLCATS）。ＦＣミラノは、年齢層の幅が広いにもかかわらず協調性があり、今後の生涯スポーツを実現するうえでの良いお手本になるかもしれません。

スポーツの裾野は、年齢関係なく万人が楽しめるものでなければいけません。とはいえ、勝負毎ですから、ひとつにまとまって戦うには、コミュニュケーションが何より重要となります。年の差があろうと、双方が良い関係を作り、歩み寄る姿勢が何よりも重要です。

「ＦＣミラノ」のみならず、Ｃ１リーグに参戦している「ワイルドマジョーラ」「HELLCATS」「エムドリ」「東和ＦＣマインズ」は、どのチームもオリジナリティあるメンバー構成で、いずれもそのようなコミュニュケーションが醸成されている良いチームばかりです。

Ｃ１リーグ戦は２・３月に行われる試合を残すのみとなり、いよいよ各チームの順位が見えてきました。優勝の可能性を残すのは、前述した「ＦＣミラノ」か？それとも昨年度優勝の「HELLCATS」に絞られました。ただ最後まで残り試合を優勝の可能性に関係なく、悔いなく怪我無く開催できればと思います。

今季はコロナ禍で行われていることもあり、感染防止対策上のルールが増え、リーグ戦に関わる方々のご尽力・応援を経て開催されています。お礼の意味も込めて、最後まで怪我人が出ることなく、無事に終了したいものです。年度末が近くなるにつれ、次年度のリーグ戦を考える必要がありますが、Ｃ１リーグ戦は、コロナ対策をルール規約に反映しました。これら対策を行ったうえでの開催が、今後の新常態となります。

コロナ対策を当然と捉え、たくさんの人が楽しめる、活気あるリーグ戦にするべく、今後も皆様の応援を得て精進して参りたいと思います。

リーグ戦の中間結果は下表のとおりです。

（サッカー協議会　磯部　宙）

2020-21シーズン　Ｃ１リーグ勝敗表　注意！ 勝敗のセル（○や△が表示されるセル）は消すな（計算式挿入）　最終更新日　2月27日

No.	チーム名	エムドリ	HELLCATS	ＦＣミラノ	東和FCマインズ	ワイルドマジョーラ	勝数	引分数	敗数	勝点	得点	失点	得失点差	[illegible]
1	エムドリ		9月13日 1 9:30 1 △ 1 / 駒毛 / 3月7日 17 9:30	12月20日 7 9:30 4 ● 5 / 駒毛 / 2月7日 14 11:00 1 △ 1	11月8日 4 11:00 2 ● 5 / 中田 / 3月21日 19 9:30 –	11月22日 6 11:00 0 ● 2 / 鉄スポ / 2月21日 15 9:30 5 ○ 1 / 中田	1	2	3	5	13	15	-2	4
2	HELLCATS	1 △ 1 –		12月27日 8 9:30 0 ● 1 / 中田 / 2月21日 16 11:00 5 ○ 3 / 中田	1月17日 11 9:30 5 ○ 0 / 中田 / 1/24→3/28 12 11:00→9:30 – / 駒毛→北高	12月20日 8 11:00 6 ○ 2 / 駒毛 / 2月7日 13 9:30 6 ○ 0 / 中田	4	1	1	13	23	7	16	2
3	ＦＣミラノ	5 ○ 4 1 △ 1	1 ○ 0 3 ● 5		9月13日 2 11:00 5 ○ 1 / 駒毛 / 11月22日 5 9:30 5 ○ 0 / 鉄スポ	11月8日 3 9:30 6 ○ 1 / 中田 / 3月21日 20 11:00 – / 中田	5	1	1	16	26	12	14	1
4	東和FC マインズ	5 ○ 2 –	0 ● 5 –	1 ● 5 0 ● 5		12月27日 10 11:00 6 ○ 2 / 中田 / 3月7日 18 11:00 – / 中田	2	0	3	6	12	19	-7	3
5	ワイルド マジョーラ	2 ○ 0 1 ● 5	2 ● 6 0 ● 6	1 ● 6 –	2 ● 6 –		1	0	5	3	8	29	-21	5

2021年シーズンに向けプレーボール！！
新日本スポーツ連盟千葉県野球協議会・総会＆キャプテン会議

第55回全国軟式野球大会千葉県大会に向け、去る2月21日（日）千葉県スポーツ科学センター・第1研修室において、2021年度千葉県野球協議会（以下「野球協」という。）登録31チームの代表が一堂に会し「総会＆キャプテン会議」が開催されました。

席上、議長に選出された鈴木さん（千葉北BULLS）の軽妙な司会の下、田久保野球協理事長の挨拶、園川県連盟理事長の挨拶に続き、脇村野球協事務局長から「2020年度活動報告・2021年度活動方針（案）」の提案及び「2020年度会計報告・2021年度予算（案）」の提案がそれぞれ行われ、満場一致でそれぞれの案件が承認されました。

挨拶する田久保理事長

総会終了後は、キャプテン会議に移行。脇村事務局長から実施要項の説明と質疑が行われましたが、大会案内通知の取扱、大会開催可否連絡方法等一部削除の上、原案に沿った内容で承認されました。

その後、三上審判部長から審判団を代表しての挨拶がありましたが、コロナ禍の下、いかに健康が大事がという事と大会を支える審判団に是非参加して欲しい訴えがありました。大会は審判がいないと成立しないことは自明の理。一人でも多くの方が大会開催の支えとなる審判団の一員として参加してくれることを願うばかりです。

その後リーグ分け抽選となり、各チーム今年の運試しとばかりにクジを引く手にも思わず力が入る一幕も。その中で選手宣誓の「幸運」を当てたのはLEGEND。

キャプテン会議が終了すると前年度優勝チーム・ポンキーズからの優勝旗返還があるはずでしたが、チームの手違いでキャンセル。

伊達選手の力強い選手宣誓で第55回全国軟式野球大会千葉県大会がプレーボールとなりました。なお、実際の開幕戦は3月14日「尼が台球場」となります。

提案する脇村事務局長

昨年度はコロナ禍の下、本来3月にスタートするはずであったリーグ戦開幕が6月にずれ込むとともに、天候不順も手伝い会場確保が厳しくなり、本来ゆとりをもって行われる予定であったリーグ戦とトーナメント戦を同時並行的に開催することを余儀なくされましたが、年間10試合を保障するという野球協のポリシーを活かすことができました。今年度もコロナが収束することは難しい状況が続くとは思いますが、各チームとも健康管理に注意して、フェアプレーの精神で2021年度プレーボールを待つだけとなりました。

前年度リーグ戦優勝・ポンキーズに優勝勝因と今年の抱負を伺いました。「リーグ戦決勝トーナメント戦での優勝はチーム力が一つになったこと。チームの構成メンバーは若手からベテランまで粒がそろっている。今年も連覇を狙いたい。」

また、一部リーグ優勝の千葉北BULLSは「今年もリーグ戦での連覇を狙っていく。」と力強い言葉が返ってきました。大事な事を忘れていました今回初参加チーム「花園サミッツ」なんと平均年齢23歳。何とも若いチームが入ってくれました。活躍を期待しています。

今年も熱くて、長い戦いが今から始まります。各チームとも最後までフェアプレーで頑張れ～♪

（理事長・園川　記）

常任理事会報告

２０２１年2月２５日（木）第１０回目の常任理事会を開催しました。
年間計画では１８日に開催予定でしたが、スポーツ庁の補助金実績報告書の作成等により、事務局が多忙を極めたため、１週間遅れの開催となりました。
Zoom参加者を含め8名での会議となりました。

この間の活動の主な内容は以下と通りです。

ランニング　来年５月のリレーマラソン開催に向け、募集要項等の打合せを開始
昨年入金したチームを優先的に受け付けることを前提にこれまでの参加チームを中心に募集要項を送付。

卓　　球　３月１７日千葉公園体育館で開催する３ダブルスお花大会に向け準備活動
コロナ禍の影響で参加者は減少傾向にあるが、開催を決定。

テニス　春季大会、シニア３５０大会を中心にほぼ毎週大会を開催
ZOOMによる運営委員会を開催し、会長・副会長・連盟理事の交代などについて協議

サッカー　リーグ戦開催

ミックスバレー　５月５日に第57回千葉県スポーツ祭典
６人制第24回ミックスバレーボール印西市大会 兼 全国大会予選を開催

空　　手　来年3月の大会を中止とし、7月の大会に向け準備を進める。

野　　球　総会及びキャプテン会議等を開催。
来年度の大会概要が決定。

主に論議した内容

1．対県・対千葉市との懇談会の代わりに回答いただいた文書回答の内容について検討。
基本的には、県・市・指定管理者が責任をなすりつけあう構図が見え隠れしていると判断。
前進回答がすくなく、来年度は面談の上要望する方がよいと確認。

2．理事会及び総会に向けて、提案内容の受け持ち分担を確認。

3．50周年記念事業について
2021年11月に50周年記念式典を開催する方向で準備する。
記念誌の発行に向け原稿を依頼文の検討
（行政に対しても招待･依頼を検討）

4．スポーツ庁の補助金申請について
交付決定から実績報告まで１週間も無いという状況の中、卓球協議会運営委員の協力も得ながら、何とか報告書を提出したが、補助金事務局から何のアクションも無い。

5．野球協議会のＨＰについて、県連盟　のホームページ上に作成する。

6　プライバシーポリシー等について
各協議会の規約見直しの依頼と併せ、総会までに検討する。

スポーツアラカルト

スポーツは平和でないと・・・・
コロナ禍で思ったこと

コロナ禍の時代、やはり「スポーツは平和でないといけない」とつくづく感じています。
昨年、千葉県野球協はコロナの関係でスタートが遅れ、球場によっては借りることができない期間もありました。
通常のスタートができていれば、リーグは10月に、選抜大会のトーナメント戦は10月ないし11月には優勝チームや各リーグの順位が確定していましたが、今年はスタートが大幅に遅れたことから、12月にリーグ戦とトーナメント戦が終わり、年内ギリギリに優勝チームが決定しました。
途中には、リーグ戦の10試合保障や決勝トーナメント戦は年内に終えることは無理かもしれない？と思った時期もありました。しかし、役員が何度か集まり、いろいろな知恵や意見を出し合い、そこで決めたことを各チームの代表者や選手にお願いをし、快く受け入れて頂き何とか年内に終えることができました。
今回いろいろなことがありましたが、皆であきらめず、何とかなる、何とかしなければならない、という強い気持ちがあったので乗り切れたと思います
この経験が今後の千葉県野球協の選手、役員、関係者にも大きな自信となり、併せて今までにない飛躍が出来たと思います。
年明けに発出された「緊急事態宣言」の成果も今一つ。かつ、コロナの収束の見通しも見えず、昨年同様大変な年になりそうですが、頑張っていきたと思います。
新日本スポーツ連盟の選手、役員、関係者方のご健闘と健康に気を付けて頑張って欲しいと思います。
これからもよろしくお願いします、

千葉県野球協議会　　三上　昭

クラブ紹介

Aloha

ミックスバレーボール

①クラブ（チーム）名　Aloha

②代　表　者　　菊池　武彦

③チームの連絡先（連絡希望の方は県連盟事務所）

④チームの概要

（名前の由来・チームの特徴・練習日程・人数等）

・名前の由来

思いやり、協調性、喜び、謙虚・素直な心、忍耐の５つを意味するハワイ語のあいさつが由来です。

～いつも心にAlohaの気持ちを～の意味が込められています。

因みにメンバーの誰もハワイに行ったことがありません（笑）。

でもハワイへの憧れは全員持っていますので何時　かは行ってみたいですね。

・チームの特徴

クラブを立ち上げたのは私が大学を卒業した2年前の2019年の春。大学時代の4年間楽しんだミックスバレーボールを社会人になってからも続けたいと思い、大学時代の先輩や友人たちに声をかけて集まってもらったチーム　です。

バレー経験も年齢もバラバラですが、みんな個性豊かで愉快な仲良しチームです。

・練習日程、場所

毎週金曜日の夜7時から9時の時間帯に八千代市内の中学校体育館を利用しています。

ただ、立ち上げ当時からコロナに悩まされ、なかなか練　習場所の確保が厳しいです。

・登録人数

現在全部で１３名。平均年齢　25歳！男女比でい　えば男子が多いですね。

ミックスの要となる女子のメンバーは大学の後輩が中心です。

立ち上げ当時は私自身テレもありでなかなか声　掛けするのが無難しかったです。

⑤クラブのアピール

全国制覇目指して突っ走ります！！！

正直申し上げて先日参加しました新スポ連・新春大会がチームとして臨んだデビュー戦ですので大風呂敷と言われるかもしれません（笑い）

全員集まっても試合形式の練習ができないのが悩みの種ですので、ミックスバレー協議会主催大会には機会があれば積極的に参加していきたいです。

⑥その他

（スポーツに関する情報・スポーツ連盟に期待すること等）

出来立てほやほやでマダマダひよっこ同様の新しいチームですが、バレーボール好きの集まりです。

大会などたくさんの交流を楽しみにしています。これからよろしくお願いいたします！

代表　菊池　武彦

SPORTS CALENDAR

３月

３月　６日（土）　春季テニス大会（女子D）
３月　７日（日）　サッカー協議会リーグ戦
３月１３日（土）　春季テニス大会（シニア年齢別）
３月１４日（日）　野球協議会リーグ戦・開幕戦
３月１７日（水）　卓球協議会３ダブルスお花大会
３月２１日（日）　春季テニス大会（混合D）
　　サッカー協議会リーグ戦
　　野球協議会リーグ戦
３月２７日（土）　春季バドミントン大会（中止）
３月２８日（日）　サッカー協議会リーグ戦（最終戦）
　　野球協議会リーグ戦
　　祭典・空手大会（中止）

全国　　野球協議会総会　３月７日（日）

県連盟　３月２５日（木）　　第3回理事会

４月

４月　４日（日）　野球協議会リーグ戦
４月１１日（日）　野球協議会リーグ戦
４月１８日（日）　野球協議会リーグ戦
４月２４日（土）　春季テニス大会　男子ダブルス
４月２５日（日）　野球協議会リーグ戦
　　春季テニス大会　女子ダブルス
　　春のバレーボールフェスティバル
４月２９日（休）　野球協議会リーグ戦
　　春季テニス大会　混合ダブルス
　　春季卓球大会

県連盟　４月１７日（土）　第４９回定期総会

Dリーグってご存知でしたか？

Ｊリーグ、Vリーグ、Bリーグ、Tリーグ、ＷＥリーグ、etc。。。 今日本国内で行われているプロ・アマ含めてのリーグ戦の名称ですが、読者諸兄は幾つご存知でしょうか？

先日あるテレビのスポーツ番組を見ていますと「Dリーグ」という聞きなれないリーグ名と激しく踊る群像が目に飛び込んできました。その名も「ダンスリーグ」。早速ネットで検索してみると次のような事が確認できました。

ストリートダンスの発展と普及を図り、プロを生み出し、アートとスポーツ、ビジネス面での新たな価値を創造し、ダンサーがメインとなる新しい世界を作り上げるべく昨年（2020年）8月に発足。

2020年12月24日時点では9企業がオーナーチームとして参画しているそうです。

初年度となる2021年1月10日(日)から全12ラウンドのレギュラーシーズンを行い、上位4チームでチャンピオンシップを行い6月末にシーズンチャンピオンを決定させる予定。

チームは、年間で出演する「レギュラーダンサー」、期間限定で出演する「SPダンサー」、チームの監督的な役割となる「ディレクター」で構成される。毎回のラウンドに出演するのは8名、「レギュラーダンサー」と「SPダンサー」が出演する。2分強程度のダンスパフォーマンスを制作し、年間12ラウンドのレギュラーシーズンを9チームで戦う。毎ラウンドの順位ごとに勝ち点が配分され、年間を通して上位4チームがチャンピオンシップへ進出、シーズンチャンピオンを決定。

審査方法は、審査員4名の合計得点とオーディエンス得点を合わせた100点満点で計算し、1点でも多いチームから高い勝ち点を配分。

2024年のパリ五輪ではストリートダンスの一つ「ブレイクダンス」が正式種目となり、日本選手には金メダル有力候補もいると聞いています。

最近のオリンピックの新規種目の変遷には若者文化を取り込もうとするIOCの魂胆も見え隠れします。

筆者にはあの激しい動きにはとても付いていけませんが、e-スポーツもスポーツであるというご時世。いやはやスポーツの世界を含め時代は変わりつつあるんですね？